

平成29年度 関西支部定時総会

関西支部は6月7日(水)に大阪新阪急ホテルにて平成29年度定時総会を開催しました。

野村支部長挨拶

最初に野村勝明支部長(シャープ(株)副社長)より挨拶を行いました。



「情報の高度な活用による産業・社会の構造変革が世界で加速しています。“超スマート社会Society 5.0”に向けた取り組みにより、日本経済は引き続き活況を呈すると考えます。“CPS/IoT Exhibition”と銘打った昨年のCEATECは入場者、出展社ともに増加し、レセプションでは安部首相より官民の連携を世界に発信いただきました。今年は“つながる社会、協創する未来”をテーマに充実を図ります。また、多様な産業との連携に向け、3月に第2回JEITAベンチャー賞の表彰を行い、4月からは定款と組織を大きく改めました。」

「支部の活動もCPS/IoTにフォーカスし、9月の技術セミナーでは“イノベーションを通じた日本の成長戦略～産業構造改革における『ものづくり』革新に向けて”をテーマに、近畿総合通信局の関局長様をはじめ各界有識者よりご講演をいただきました。部品メーカートップによる海外ミッションでは、自動運転に積極的に取り組むシンガポール等を訪問、他の委員会でもCPS/IoT関連テーマによる講演・見学の充実を図っています。人材育成では、大阪・神戸両大学でJEITA関西講座を継続した功績に対し、両大学より感謝状をいただき、支部として初めてJEITA会長賞も受賞しました。小学生のものづくり教室を含め、今後も人材育成に注力します。2020年東京オリンピック・パラリンピック、招致に取り組む

2025年大阪万博に向け、関西の魅力を高めていきたいと存じますので一層のご支援をお願い致します。」

JEITAの取り組み

次に、長尾尚人 専務理事より、JEITAの取り組みにつき報



告しました。「5月26日に行われた第7回社員定時総会において長榮周作 会長(パナソニック(株)会長)、山西健一郎 筆頭副会長(三菱電機(株)会長)以下の役員にご就任いただきました。“Society 5.0”の推進に向け、より幅広い産業からJEITAにご参画いただける様、定款を変更し、特に成長が期待される先端交通システム、ヘルスケアインダストリー、スマートホームの3部会を新たに設置した所です。29年度の活動においては、①データ利活用の推進、②グローバルなデータフリーフローの確保、③IoT関連投資の促進、等を主要なテーマとして取り組んでいきます。CEATEC JAPAN 2017では、関係機関並びに海外(米独仏、さらにインド)と連携し、あらゆる産業への貢献をアピールしたいと考えています。」

続いて、小西 ゆかり 事務局長より支部の取り組みについて報告しました。「28年度は、運営部会、機器運営委員会をはじめとする講演・見学、部品運営委員会のシンガポール・マレーシア開催や機器・部品メーカー懇談会、さらに技術セミナー等、CPS/IoT関連を中心に各委員会で取り組みました。29年度は、Society 5.0の推進に向け、ベンチャー企業等との連携に力を入れると共に、グローバル・成長分野に関する情報提供、環境規制対応はじめ共通課題への取り組み、人材育成の支援を継続します。」

この度、関西IT・ものづくり技術委員会／産学連携分

科会が、大阪大学と神戸大学でJEITA関西講座を継続した功績により、JEITA会長賞を受賞しました。野村支部長より、講師を代表してシャープ(株)研究開発事業本部の吉田茂人 課長に表彰状を手交しました。

続いて、池森啓雄 近畿経済産業局長より、地域におけるIoT活用の成功事例、また、関啓一郎 近畿総合通信局長からは、4K/8K放送の取り組み状況も交えつつご祝辞をいただき、総会を終了しました。



池森近畿経済産業局長

関近畿総合通信局長

休憩後、会場を移し、褒章のご披露を行いました。本年春に支部会員企業より、パナソニック(株)生産技術本部の西木直巳様が「紫綬褒章」を受章されたことから、改めてご披露の上、西木様よりご挨拶を頂戴し、全員でお祝いの意を表しました。角 英夫 NHK大阪放送局長よりご祝辞をいただき、長谷川 祥典 運営部会長(シャープ(株)専務)の乾杯で懇親会を開会、和やかな雰囲気での懇談が続き、最後は、澤村 諭 副部品運営委員長(ローム(株)社長)の中締めにより、終了しました。



懇親会の様子

「JEITA関西講座」による「JEITA会長賞」受賞

関西IT・ものづくり技術委員会/産学連携分科会では、大阪大学と神戸大学の大学院工学研究科において、委員会各社のエンジニアより企業における研究・開発プロジェクトの進め方につき経験を踏まえて講義いただく「JEITA関西講座」を継続して参りました(大阪大学:平成16年度～、神戸大学:平成18年度～)。両大学からは昨年、感謝状も頂戴しております。

この度の第9回「JEITA会長賞」において、「認証制度の国際整合化・適正化に向けた貢献」による安全政策委員会/適合性評価システム委員会/海外制度検討WG、「CPS/IoT 時代におけるカメラ画像活用推進に向けた取り組み」による法務・知的財産権委員会/個人データ保護専門委員会/カメラ画像活用検討PJと並び、「産学連携によるIT・エレクトロニクス産業を担う人材育成への貢献」により、この「JEITA関西講座」が第9回「JEITA会長賞」をいただくことができました。

5月26日(金)のJEITA定時社員総会後に表彰式が行われ、東原敏昭 平成28年度JEITA会長((株)日立製作所社長)より、委員会の馬場康行 委員長((株)村田製作所)に表彰状が贈られました。これもひとえに、各講師の皆様、派遣に協力いただいた各企業様のご協力のおかげと感謝申し上げます。

委員会/分科会では、これを契機に、講座内容のさらなる充実を図って参る所存ですので、引き続き皆様の絶大なるご支援を賜ります様、お願い申し上げます。



第9回「JEITA会長賞」受賞の皆様